

令和4年度 第2回 南丹市市民参加と協働の推進委員会 議事録

日 時：令和4年8月15日（月）午後1時15分～午後4時

場 所：南丹市役所 2号庁舎 3階 防災会議室

出席者：〔委員〕古北 真里委員長、大東 貢生副委員長、高橋 博樹委員、
西田 香代子委員、西田 融正委員、平井 静男委員
〔事務局〕岡部課長、北村係長、古田主事、矢野主事

1 開会

事務局	<p>定刻になりましたので、ただ今から南丹市市民参加と協働の推進委員会を開会いたします。</p> <p>本日の司会進行を務めさせていただきます地域振興課の北村でございます。委員のみなさまには、ご多用の中ご出席たまわりましたことに厚くお礼申し上げます。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>なお、本日は和辻委員がご都合が合わず欠席となっておりますのでご報告させていただきます。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、古北委員長からあいさつをいただきます。</p>
委員長	<p>時期柄、外出が難しいなか集まっていただきありがとうございます。</p> <p>今回はまちづくり活動交付金の審査となりますが、書面ヒアリングで出されたみなさんの意見を見ていると、それぞれの立場・考えでの意見があり、こうして様々な視点からの意見を踏まえてこそ審査の意義があると感じています。</p> <p>コロナ禍であることもあり、要点を絞って短時間で進めていきたいと思いますが、どうぞ活発に意見を出してください。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議題に入ります前に、本日審査を頂く「南丹市まちづくり活動交付金制度」について事務局より説明させていただきます。</p>

(南丹市まちづくり活動交付金 制度説明)

事務局	<p>南丹市まちづくり活動交付金は、市民の方が地域課題を解決するための取り組みに対して支援を行う制度で、前身の市民提案型まちづくり活動支援交付金をベースに内容を変更し、令和2年度から新設しました。</p> <p>事業の継続に重きを置いた支援であり、参加費や協力金など事業で得た収入を次年度に繰り越せるようにしています。また、申請し、交付決定を受けた団体は2年目、3年目と継続して補助金を申請することができますが、2年目は申請をせず、3年目に再度申請するといった年度を開けての申請はできなくなっています。同様に、2年目の申請で不交付となった団体は以降に申請する資格を失います。</p> <p>制度について、事前に募集要項をお渡ししていますが、なにかこの場でご確認されたいことはありますか。</p>
委員	<p>1年目で不交付となった団体は次年度に申請ができますか。</p>
事務局	<p>可能です。1年目で不交付となった場合、交付実績がないため、翌年度も1年目として申請が可能です。2年目以降で不交付となった場合にのみ、以降の申請ができません。</p>

	せん。
事務局	その他、特にご意見なければ、協議事項に入ります。 ここからの進行については、委員長をお願いします。

2 協議

委員長	では、次第に沿って進めさせていただきます。 議題1「審査について」、事務局から説明願います。
事務局	議題1「審査について」について提案します。 (議題1「審査について」に基づき提案) <ul style="list-style-type: none"> ・市民団体の提案は審査項目6項目について、学生団体については審査項目3項目について委員全員で協議を行い、「適切」・「不適切」・「どちらともいえない(部分的に不適切/条件付き適切)」の3段階で評価します。 ・提案内容のうち、部分的に対象外と判断できる事業や予算があった場合、該当部分の経費を差し引いた事業費に対して交付金額を算定します。事業を実施し対象経費が増えた場合は変更申請による交付金額の増額を認めます。 ・全ての審査項目が「適切」もしくは「どちらとも言えない(部分的に不適切/条件付き適切)」と評価された場合を交付決定、いずれかの審査項目が「不適切」と評価された場合を保留、全ての審査項目が「不適切」と評価された場合を不交付と、交付の可否について決定します。 ・保留となった団体には不適切の理由を報告し、申請書の再提出を一定期間認め、提出があった場合は再審査を行います。提出がなかった場合や、二次審査でも不適切と評価された場合には不交付が確定します。
委員長	「審査について」提案がありました。 ご意見ありましたらお願いします。
委員	審査について、審査票などには記入せずに委員全員で話し合っ、「適切・どちらともいえない・不適切」の評価をすると言う理解でよろしいですか
事務局	はい。話し合いの結果として、皆さんで一つの評価を決定いただきたいと思います。
委員長	そのほか、ご意見ありますでしょうか。
委員	(質疑等なし)
委員長	それでは、確認した内容で審査を進めることとします。 つづいて、議題2「申請事業の審査」について事務局から説明願います。
事務局	まず、皆さんには事前の書面ヒアリングと事前審査のご対応をいただき、ありがとうございました。古北委員長にも審査に入っていただきますので、審査の間の進行は事務局が務めさせていただきます。 なお、当初15件の審査を予定しておりましたが、書面ヒアリングを依頼した際、交付金の内容と事務量が見合わないことを理由に1団体辞退されましたので、本日は14件(市民団体13件、学生団体1件)について審査をいただきます。

	<p>(議題2 令和4年度南丹市まちづくり活動交付金事業一覧に基づき説明・協議・審査)</p> <p>【審査結果概要】 交付決定 11件 (市民団体10件、学生団体1件) 不交付 2件 (市民団体2件) 保留 0件</p> <p>長時間にわたる審査をお世話になりありがとうございました。 本日の審査結果を早急に取りまとめ、申請団体に通知します。 進行を委員長にお返しします。</p>
委員長	みなさま、審査お疲れ様でした。全体を通して、確認事項等ございますか。
委員	音楽祭や文化、芸術イベントについて、芸術性が高いと趣味的な活動であると考え る意見もあれば、地域住民やアーティスト間での交流があれば問題ないとする意見 もあります。芸術に触れる機会の少ない地域に芸術を届けようとする取組みについ て、本交付金でどのように取り扱っていくのかを今後検討していく必要を感じまし た。
事務局	次回の委員会にて、本交付金の4年目・5年目の審査に関しても協議いただく予定 をしておりますので、それと併せて今の議題を協議していければと存じます。
委員	今回、前年度に実績報告を適切に対応できなかった団体があると事務局から報告が ありましたが、審査項目に「真摯さ」と言う項目を設けてはどうでしょうか。内容が 交付要件に合致していても、ルールを守らなかったり、不適切な対応をする団体の態 度に対する評価項目が現状ないので、新たに設けても良いかと思えます。
委員	交付金を申込む立場上、きちんとルールに則って対応をすることは大前提なので、 わざわざ審査項目として設ける必要性はないかとも思えます。
事務局	委員さんのなかでも意見が分かれているので、次年度以降の募集要項について協議 いただく際に再度ご意見伺いたいと思えます。
委員	団体によっては本交付金の趣旨や交付金の活用に対する考え方について、こちらの 思いとズレている申請があるように感じます。今後、プレゼン審査の機会を設けるこ とによって、その齟齬を解消できたり、申請書からは確認ができなかった団体の思い を審査員が掬い上げて審査できる体制ができるのではないのでしょうか。 全てに対して実施するのであれば負担が大きいかと思えますが、問題がない申請に対 してプレゼン審査を行う必要はないので、プレゼンを聞きたいと思う申請を審査員で 決めて特定の申請だけプレゼン審査にすれば良いかと思えます。
事務局	プレゼン審査については以前から提案をいただいております、各市町村の事例などを調 べて検討している状況です。今年度は、本制度の一区切りである3年目の年でもあつ たため導入は見送っておりましたが、導入するかどうかを引き続き検討します。
委員	申請の中には市の委託事業に発展できる取組みもあるので、本審議会から市に対し て個の申請事業を将来的に委託事業にしないか提案をしていっても良いと思えます が、そういった提案は可能でしょうか。
事務局	他課の業務にも影響する内容であるため、可能かどうかこの場で回答できません。

委員長	<p>ほかにご意見はありますか。</p> <p>なければ、その他の本年度未申請団体へのアンケート結果について説明をお願いします。</p>
-----	--

3 その他

事務局	<p>本年度未申請団体へのアンケート結果について説明します。</p> <p>本交付金は継続的に事業を実施いただくために3年連続した補助金の申請を前提としており、連続申請されなかった団体様は以後、申請資格を失うものになっております。</p> <p>昨年度の交付団体13件に関して、3件が今年度未申請となり、申請資格を失われました。</p> <p>交付金活用団体のその後の活動状況や、申請をされなかった理由を把握するためにアンケートを行いましたのでその結果を報告します。</p> <p>(本年度未申請団体へのアンケート結果に基づき報告)</p>
委員長	<p>事務局から説明がありましたが、みなさんのご意見・ご質問をお伺いしたいと思います。</p>
	<p>(特になし)</p>
委員長	<p>本日の意見を参考に、まちづくり活動交付金の運用に反映いただければと存じます。</p> <p>つづいて、南丹市学校提案型まちづくり活動交付金の申請状況等について報告をお願いします。</p>
事務局	<p>南丹市学校提案型まちづくり活動交付金の申請状況等について報告します。</p> <p>今回審査を頂きました14事業の他、学校提案型まちづくり活動交付金では4件の申請があり、うち3件を承認し、1件は書類不備で保留としております。</p> <p>交付決定しました大学と事業名を次第に記載しておりますのでご参考ください。</p>
委員長	<p>予定しておりました内容については以上ですが、他にご意見などはございませんか。</p> <p>それでは、本日、委員のみなさんから出された意見を参考に、市の方で検討していただければと思います。</p> <p>特にご意見等がなければ事務局にお返しいたします。</p>

7 閉会

事務局	<p>本日は、貴重な意見を頂戴いたしまして、ありがとうございます。本日のご意見を踏まえ、さらに市民活動が活発化するような取り組みを進めてまいりたいと思います。それでは、以上をもちまして、南丹市市民参加と協働の推進委員会を閉会とさせていただきます。ありがとうございます。</p>
-----	--